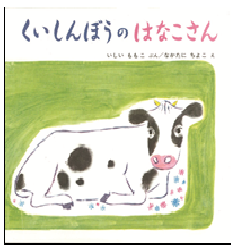



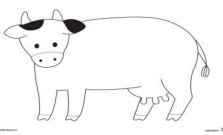
4歳児クラス 5月 第1回 「くいしんぼうのはなこさん」

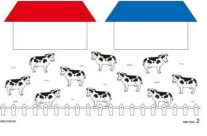
保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 「うもおう…」 「おなかが いっぱいで…」 など、小さい文字で描かれているところは、か細い声で弱弱しく、「みんな ちょっと おまち！」と威張る場面では、力強くたくましい声のトーンで、はなこさんの心情を表現しながら読む。 ペープサートをうまく併用してお話を進行する。(はなこさんのおなかが大きくなってしまふ場面など) 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (はなこさん) 		
導入	<ul style="list-style-type: none"> はなこさんのペープサート登場。自己紹介や名前の由来などをお話ししながらお話に興味を持たせる。 	保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"> ペープサートで登場する 会話をする 
		<ul style="list-style-type: none"> ペープサートで登場する 会話をする 	

がくしゅうタイム

活動①	ことば	自分の考えを話すことができる	
設問	<p>絵本や映像(カボチャを食べようとしている場面)を見て、はなこさんはカボチャを1人で食べてしまいました。本当はどうすれば良かったと思いますか。自分の考えをお話しましょう。</p>		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「はなこさん、どうなるかと思ったね…」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「でも、ほんとははなこさんはどうすれば良かったんだろうね」「皆で、考えてみよう」等で、場面を見せて話しあったり、発言したりする。 友だちの話をしっかり聞くことで、やがては自分の言葉で伝えることにつながる。 ストーリーの中で理解することが難しい場合には「例えば〇〇先生がここにあるおにぎりを全部食べちゃったら…」など、身近な人に置き換えてお話をする。自分の考えを友だちの前で発表できなくても、友だちの話をしっかり聞くことを伝える。 		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット)
			保育士の役割
活動②	巧緻性	折り紙をちぎり自分なりのはなこさんの模様を作る	
設問	<p>折り紙をちぎってはなこさんを作りましょう。</p>		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「もー皆さんご心配おかけました…もう独り占めしないもー」プリントのはなこさん登場。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「そうだね、はなこさん…」 「あれ？ はなこさん体が真っ白だよ」 どうしたら良いか皆で話し合う。(クレヨンで描く、絵の具で色を塗る) 等 講：「先生、今日はこんな物持ってきました！」 折り紙提示 折り紙をどうするか皆で考える。(丸める、切る(何で)、そのまま貼る…) 等 指先でちぎることを伝え、できるなら牛の模様のように少し丸くなるように意識してちぎってみる。(ちぎった折り紙は皿にいれていく) ちぎれたら、スティックのりで貼る 皆ができたら、展覧会をして賞賛する。(自分の牛の名前を考えてもよい) 		<ul style="list-style-type: none"> P1 おりがみ(黒) ★スティックのり ★皿(折り紙を入れる)
			保育士の役割
<p>※のりがついてしまうようなら、ホチキスを外して活動してもよい</p>			

活動③		数	10の操作が出来る	
設問	牧場にいるウシたちを同じ数ずつ小屋に入れるには、何頭ずつ入れればよいですか。小屋の中にその数だけおはじきをおきましょう。			教材
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「あれ？なんか聞こえるよ、おうちに帰りたいもおーだって…めくってみよう」等で、プリントを1枚めくる。 			P2 ★おはじき ★お皿
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「牛が何頭いるか数えてみよう」 数えられたら、10個おはじきが入っている皿から5個取る（今月の数チャレになります）取れたら、皿に戻す。 牛の上におはじきを1つずつ乗せて「赤（いお家）に1つ、青（いお家）に1つ」と言いながら10個のおはじきを操作する 何頭ずつ小屋に入れたか確認し、賞賛する 			保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"> プリントをめくるフォロー 皿を配る おはじきの操作の苦手な子のフォロー

数チャレ		数		教材
設問				
活動内容	※今回は活動③で実施			保育士の役割